

第3期中期目標	第3期中期計画（案）
<p>目次</p> <p>前文</p> <p>第1 中期目標の期間</p> <p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1 本市の基幹病院・中核病院としての役割</p> <p>2 中央市民病院の役割</p> <p>3 西市民病院の役割</p> <p>4 西神戸医療センターの役割</p> <p>5 神戸アイセンター病院の役割</p> <p>6 共通の役割</p> <p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>1 優れた専門職の確保と人材育成</p> <p>2 効率的な業務運営体制の構築</p> <p>第4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>1 経常収支目標の達成</p> <p>2 経営基盤の強化</p>	<p>目次</p> <p>前文</p> <p>第1 中期計画の期間</p> <p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置</p> <p>1 本市の基幹病院・中核病院としての役割を踏まえた医療の提供</p> <p>2 中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供</p> <p>3 西市民病院の役割を踏まえた医療の提供</p> <p>4 西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供</p> <p>5 神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供</p> <p>6 共通の役割</p> <p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するために取るべき措置</p> <p>1 優れた専門職の確保と人材育成</p> <p>2 効率的な業務運営体制の構築</p> <p>第4 財務内容の改善に関する目標を達成するために取るべき措置</p> <p>1 経営改善の取り組みと経常収支目標の達成</p> <p>2 経営基盤の強化</p> <p>第5～第10 略</p>
<p>前文</p> <p>地方独立行政法人神戸市民病院機構（以下「市民病院機構」という。）第2期中期目標の策定から5年が経過し、この間にも、急速な少子高齢化の進展、在宅医療需要の増加、医療及び介護の総合的な確保、医療技術の高度化など医療を取り巻く状況は引き続き変化している。</p> <p>こうした動きを踏まえ、市民病院機構は、市民の生命と健康を守るという基本理念に基づき、神戸市立医療センター中央市民病院（以下「中央市民病院」という。）、神戸市立医療センター西市民病院（以下「西市民病院」という。）、神戸市立西神戸医療センター（以下「西神戸医療センター」という。）、及び神戸市立神戸アイセンター病院（以下「神戸アイセンター病院」という。）の4病院を運営することにより、質の高い標準医療をはじめ本市の医療政策の中で担うこととしている救急医療、小児・周産期医療、高度医療及び専門医療など（以下これらを「政策的医療」という。）を行い、公的役割を果たしてきた。</p> <p>今後も政策的医療を提供し、医療、介護、福祉等の様々なサービスが、切れ目なく一体的に提供される地域包括ケアシステムの実現へ向けて、地域完結型医療を推進するなど、医療計画と地域医療構想を踏まえた医療機能の構築、連携等を進め、質の高い医療を提供していく。</p> <p>また、中央市民病院は市全域の基幹病院として、西市民病院は市街地西部（兵庫区、長田区、及び須磨区）の中核病院として、西神戸医療センターは</p>	<p>前文</p> <p>地方独立行政法人神戸市民病院機構（以下「市民病院機構」という。）は、市民の生命と健康を守るという基本理念のもと、神戸市立医療センター中央市民病院（以下「中央市民病院」という。）、神戸市立医療センター西市民病院（以下「西市民病院」という。）の2病院を平成21年度から運営し、さらに平成29年度からは神戸市立西神戸医療センター（以下「西神戸医療センター」という。）、神戸市立神戸アイセンター病院（以下「神戸アイセンター病院」という。）の2病院を加えた4病院体制となり、公的役割を果たしてきた。</p> <p>この間、医療を取り巻く環境は、少子高齢化の進展、医療技術の進歩等により大きく変化している。今後も、国における2025年を見据えた対応を踏まえるとともに、急速な高齢化や人口動態等の社会情勢、医療技術の高度化など、<u>医療を取り巻く環境の変化に対して柔軟に対応し、公立病院としての役割を引き続き果たしていくことが求められている。</u></p> <p>こうした背景を踏まえ、市の医療政策を担うべき公立病院として、質の高い標準医療をはじめ、救急医療、小児・周産期医療、感染症医療及び市内の医療機関では対応が困難な高度医療並びに不足している専門医療など（以下これらを「政策的医療」という。）を含めた医療を、<u>地域医療機関との連携及び役割分担のもと、安定的に提供し、市民病院としての役割を果たしていく。</u>また、医療、介護、福祉等の様々なサービスが、切れ目なく一体的に提供される地域包括ケアシステムの実現へ向けて、<u>地域完結型医療を推進するなど、医療計画と地域医療構想を踏まえた医療機能の構築、連携等を進め、質の高い医療を提供していく。</u></p> <p>経営面では、<u>4病院体制における効率的な病院運営を実施する。</u>加えて、社会情勢や医療を取り巻く様々な環境の変化に対応しつつ、安定的な経営基盤を維持し、長期的視点に立った安定的かつ</p>

第3期中期目標	第3期中期計画（案）
<p>神戸西地域（須磨区、垂水区及び西区）の中核病院として、神戸アイセンター病院は眼科領域における高度・専門病院として、役割を果たしていく。</p> <p>経営面では、4病院それぞれが運営の効率化を図り、社会情勢や医療を取り巻く様々な環境の変化に対応しつつ、長期的視点に立った安定的な経営を行う。</p> <p>これらについて、市民病院機構としてのガバナンス（組織を統治する機能や能力）を発揮することにより、上記の使命を果たすことを求めるため、ここに市長が市民病院機構に示す基本的な方針である第3期中期目標を制定する。</p>	<p>質の高い経営を行う。</p> <p>これらについて、引き続き市民の生命と健康を守るという市民病院の基本理念を継承し、ここに定める中期計画の実現に向け、市民病院機構としての<u>ガバナンス（組織を統治する機能や能力）を発揮し、職員一丸となって取り組む</u>ことで市民病院としての公的使命を果たしていくものとする。</p>
<p><b>第1 中期目標の期間</b></p>	<p><b>第1 中期計画の期間</b></p>
<p>平成31年4月1日から5年間とする。</p>	<p>平成31年4月1日から5年間とする。</p>
<p><b>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</b></p>	<p><b>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置</b></p>
<p><b>1 本市の基幹病院・中核病院としての役割</b></p>	<p><b>1 本市の基幹病院・中核病院としての役割を踏まえた医療の提供</b></p>
<p><b>(1) 救急医療・災害医療</b></p>	<p><b>(1) 救急医療・災害医療</b></p>
<p>救急医療需要に適切に対応するため、地域医療機関と連携し、各病院の役割に応じた救急医療の提供に努めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>地域医療機関と密接に連携しながら、引き続き安定した救急医療体制を構築し</u>、各病院の機能と役割に応じた救急医療を確実に提供する。</li> </ul> <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>日本屈指の救命救急センターとして</u>、病院全職員が一丸となって多職種が連携した救急医療を行い、<u>あらゆる救急疾患から市民の生命を守る</u>。</li> <li>・ 地域医療機関との役割分担を明確にした上で密接に連携し、よりスムーズな受け入れのため、疾患に応じたホットラインを活用するなど、一刻を争う重症及び重篤な患者に対して年間を通じて24時間救急医療を提供する。</li> <li>・ 救急医療に携わる人材の育成を更に推進し、地域における救急医療向上への役割を果たす。</li> </ul> <p>(西市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>年間を通じて24時間体制で救急医療を提供し</u>、<u>地域住民の安心及び安全を守る</u>。</li> <li>・ 医師をはじめとする全職種が救急医療の重要性を認識し、地域医療支援病院の役割として実践することで、救急車搬送応需率かつ受入件数を高い水準で維持する。また、市や地域の関係機関と連携し、地域全体の救急医療の充実を目指す。</li> </ul> <p>(西神戸医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>地域医療機関と連携し</u>、引き続き年間を通じて <u>24時間体制の安定した救急医療体制を提供する</u></li> </ul>

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																				
<p>阪神・淡路大震災の経験やその後の自然災害等で得た教訓を生かし、災害時に傷病者の受け入れ等を迅速かつ適切に行う主要な医療機関として、各病院の役割に応じた災害医療を提供すること。また、神戸市地域防災計画等に基づき、市長の要請に応えるとともに、自主的な判断でも医療救護活動を行うこと。</p>	<p>ことで、<u>地域住民の安心及び安全を守る。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西神戸医療センターの位置する地域特性を踏まえ、地域の中核病院として、重症・重篤な救急患者に対しても、救急隊との連携を密にし、より迅速な救命措置を行える体制の維持・向上に努める。</li> <li>全職員への救急車受入の方針徹底と促進策の実施による救急車受入件数の増加に努める。</li> </ul> <p>(共通項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>阪神・淡路大震災及び東日本大震災等の経験を生かし、大規模災害発生時等には、<u>中央市民病院は災害拠点病院として、西市民病院、西神戸医療センターは災害対応病院としてそれぞれの役割を果たし、市、県及び地域医療機関と連携を図りながら市民の安全確保に率先して取り組む。</u></li> <li>非常時にも継続して医療を提供できるように平時からBCP（事業継続計画）の考え方を踏まえた防災・災害対応マニュアルを改訂するとともに、積極的に訓練及び研修に取り組み、危機対応能力を高め、自ら考え行動できる職員を育成する。</li> </ul> <p>【関連指標】</p> <table border="1" data-bbox="1320 1018 2196 1323"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急外来患者数</td> <td>35,244</td> <td>13,967</td> <td>24,650</td> </tr> <tr> <td>うち入院</td> <td>8,130</td> <td>3,060</td> <td>3,405</td> </tr> <tr> <td>うち救急車受入</td> <td>10,532</td> <td>2,857</td> <td>3,559</td> </tr> <tr> <td>救急車搬送応需率(%)</td> <td>99.1</td> <td>63.1</td> <td>70.3</td> </tr> <tr> <td>災害訓練回数</td> <td>28</td> <td>42</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>災害訓練参加者数</td> <td>1,300</td> <td>738</td> <td>562</td> </tr> <tr> <td>災害研修回数</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>被災地等への派遣件数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	救急外来患者数	35,244	13,967	24,650	うち入院	8,130	3,060	3,405	うち救急車受入	10,532	2,857	3,559	救急車搬送応需率(%)	99.1	63.1	70.3	災害訓練回数	28	42	37	災害訓練参加者数	1,300	738	562	災害研修回数	6	2	0	被災地等への派遣件数	0	0	0
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29																																		
救急外来患者数	35,244	13,967	24,650																																		
うち入院	8,130	3,060	3,405																																		
うち救急車受入	10,532	2,857	3,559																																		
救急車搬送応需率(%)	99.1	63.1	70.3																																		
災害訓練回数	28	42	37																																		
災害訓練参加者数	1,300	738	562																																		
災害研修回数	6	2	0																																		
被災地等への派遣件数	0	0	0																																		
<p><b>(2) 小児・周産期医療</b></p> <p>市民が安心して子どもを産み、育てられるよう、地域医療機関との連携及び役割分担に基づき、地域の需要に応じ、小児・周産期医療を担うこと。</p>	<p><b>(2) 小児・周産期医療</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><u>地域医療機関との連携及び役割分担のもと、市民が安心して子どもを産み、かつ、育てられるように、質の高い小児・周産期医療を安定的に提供する。</u></li> <li><u>次世代を担う子ども達が健やかな成長発達を遂げられるように医療の面から支援する。</u></li> </ul> <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合周産期母子医療センターとして、<u>県立こども病院等との連携及び役割分担のもと、切迫早産、異常妊娠・分娩などの産科合併症のほか、合併症妊娠（心血管疾患、免疫血液疾患、腎疾患、感染症、精神疾患等）といった、母子にとってハイリスクとなるあらゆる出産に対し、専門各科と連携して、小児・周産期医療を安定的に提供する。</u></li> </ul> <p>(西市民病院)</p>																																				

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地西部（兵庫区，長田区，及び須磨区）における周産期医療施設として，<u>正常分娩を中心とした質の高い周産期医療を安定的に提供するとともに，ハイリスク妊娠・ハイリスク分娩等への対応</u>も含めた役割を継続する。</li> <li><u>小児二次救急体制を継続</u>し，小児救急医療の安定的な提供に努める。</li> <li>急性期疾患を中心に，地域の医療機関では困難な小児疾患に対応する。</li> </ul> <p>（西神戸医療センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>神戸西地域（須磨区，垂水区及び西区）の中核病院として，小児救急においては，引き続き二次救急体制に参加するとともに，<u>全日準夜帯（17時～24時）の救急受け入れを安定的に継続</u>する。</li> <li>地域医療機関との連携及び役割分担に基づき，地域医療機関での対応が困難なハイリスクな妊婦や救急時の受け入れをはじめ，地域の需要に対応し安定した周産期医療を提供することで，妊娠から出産，子どもの成長まで総合的に対応する<u>地域周産期母子医療センターと同等の機能を果たす</u>。</li> </ul> <p>【関連指標】</p> <table border="1" data-bbox="1320 1018 2053 1381"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科患者数入院延</td> <td>12,347</td> <td>3,571</td> <td>8,952</td> </tr> <tr> <td>小児科患者数外来延</td> <td>13,568</td> <td>7,635</td> <td>19,375</td> </tr> <tr> <td>小児科救急患者数</td> <td>1,891</td> <td>482</td> <td>6,529</td> </tr> <tr> <td>うち入院数</td> <td>874</td> <td>210</td> <td>713</td> </tr> <tr> <td>N I C U患者数</td> <td>3,056</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>分娩件数</td> <td>763</td> <td>440</td> <td>693</td> </tr> <tr> <td>分娩件数うち帝王切開</td> <td>264</td> <td>76</td> <td>259</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊娠件数</td> <td>98</td> <td>47</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク分娩件数</td> <td>95</td> <td>59</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>助産師外来患者数</td> <td>224</td> <td>419</td> <td>149</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	小児科患者数入院延	12,347	3,571	8,952	小児科患者数外来延	13,568	7,635	19,375	小児科救急患者数	1,891	482	6,529	うち入院数	874	210	713	N I C U患者数	3,056	-	-	分娩件数	763	440	693	分娩件数うち帝王切開	264	76	259	ハイリスク妊娠件数	98	47	93	ハイリスク分娩件数	95	59	102	助産師外来患者数	224	419	149
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29																																										
小児科患者数入院延	12,347	3,571	8,952																																										
小児科患者数外来延	13,568	7,635	19,375																																										
小児科救急患者数	1,891	482	6,529																																										
うち入院数	874	210	713																																										
N I C U患者数	3,056	-	-																																										
分娩件数	763	440	693																																										
分娩件数うち帝王切開	264	76	259																																										
ハイリスク妊娠件数	98	47	93																																										
ハイリスク分娩件数	95	59	102																																										
助産師外来患者数	224	419	149																																										
<p><b>(3) 5疾病に対する専門医療の提供</b></p> <p>地域医療機関と役割を分担した上で，各病院が有する医療機能に応じて，5疾病（がん，脳卒中，心血管疾患，糖尿病及び精神疾患）に対応した専門医療を提供すること。</p>	<p><b>(3) 5疾病に対する専門医療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療機関との役割分担及び連携を明確にしたうえで，各病院が有する医療機能に応じ，本市の基幹病院・中核病院として求められている<u>高度な専門医療を提供</u>する使命を果たす。</li> <li><u>疾病構造の変化や高度に進化した治療法に対応</u>するため，各専門職がそれぞれの専門性を発揮するとともに緊密に連携し，診療科の枠を超えた質の高い総合的な診療を充実させる。</li> </ul> <p>（中央市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>がん治療については，<u>メディカルクラスター（神戸医療産業都市に集積する高度専門病院群）と連携</u>し，患者のQOL（Quality of Life，生活の質）向上のため，より身体の負担が少ない治療や検査の充実に取り組む。</li> </ul>																																												

第3期中期目標

第3期中期計画（案）

- 一刻を争う脳卒中や急性心筋梗塞をはじめ、脳血管障害や心血管疾患などの疾患においては、内科系医師、外科系医師、看護師及びコメディカル等がチームを組み、迅速かつ最適な医療を提供する体制を堅持する。また、糖尿病については関連診療科や神戸アイセンター病院との連携を図り、総合的な糖尿病教育・治療を行う。
- 精神疾患については、精神科身体合併症病棟を活用し、様々な患者の状態に応じた治療を行うとともに救命救急医療の更なる充実を目指す。

（西市民病院）

- がん治療については、患者の負担が少ない手術支援ロボットによる手術をはじめとした高水準の治療を積極的に行うとともに、化学療法の実施や他の医療機関との連携による放射線治療の充実を図る等、専門的ながん診療機能を有する医療機関としての役割を發揮する。
- 糖尿病については、教育入院や糖尿病教室を引き続き行うとともに、糖尿病地域連携パスの利用を促進する等、生活習慣病医療を強化する。また、糖尿病合併症については、院内の関係診療科との連携を図りながら取り組む。

（西神戸医療センター）

- がん治療については、地域がん診療連携拠点病院として、がん治療の専門性を最大限に活かし、多職種スタッフの力を結集し、地域医療機関とともに患者・家族が安心して生活できる診療連携体制を整備・構築する。
- 市民が適切な医療を身近な地域で受けられるよう、手術支援ロボットや血管造影撮影装置等の高度医療機器を活用し、内視鏡治療や血管内治療等の患者に負担の少ない低侵襲な高度専門医療を提供する。また、急性期の脳卒中症例など緊急を要する症例に対し、迅速かつ適切な医療を行う。

【関連指標】

項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29
がん退院患者数	4,645	2,076	2,921
脳卒中退院患者数	1,253	47	307
急性心筋梗塞退院患者数	137	12	47
糖尿病退院患者数	160	112	132
身体合併症受入延患者数	2,153	160	31
認知症鑑別診断数	124	64	-
検査人数（CT）	52,034	15,919	22,547
検査人数（MRI）	19,428	4,422	10,601
検査人数（PET）	3,106	-	184
検査人数（心臓血管造影）	1,081	166	628
検査人数（脳血管造影）	813	-	167
がん患者化学療法数	11,156	2,205	6,482
手術件数（入外合計）	12,500	2,930	6,088
薬剤管理指導件数	25,694	13,288	20,809
栄養指導件数（合計）	4,099	2,167	2,203
リハビリ実施件数（合計）	134,161	37,388	58,290
口腔ケア実施件数	2,606	2,400	81

第3期中期目標	第3期中期計画（案）
<p><b>(4) 地域包括ケアシステム推進への貢献</b></p> <p>地域医療支援病院として地域医療機関との連携をさらに進めるとともに、介護・福祉施設等との連携を強化し、的確な情報共有を図ることにより、退院後の医療支援や施設入所のための調整を行うなど、高齢者等に対する医療・介護・福祉間の切れ目のないサービスの提供に努めること。</p>	<p><b>(4) 地域包括ケアシステム推進への貢献</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療支援病院として<u>地域医療機関との連携をより一層推進</u>するため、<u>地域医療機関のニーズを把握</u>し、各病院の役割に応じた患者の<u>紹介・逆紹介</u>や医療機器の共同利用を行う。</li> <li>・患者が安心して地域で療養できるように、地域の在宅診療医や介護施設、訪問看護ステーション等との多職種での連携を強化するなど、市の地域包括ケアシステム推進における市民病院としての役割を果たす。</li> <li>・オープンカンファレンス等を積極的に開催し、地域の医療従事者の育成に努める。</li> </ul> <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステム構築に貢献するため、ケアマネジャー、在宅介護支援事業者、福祉施設等と<u>顔の見える連携</u>を実施するとともに、地域の医師、訪問看護師等との<u>退院前カンファレンスを積極的に実施</u>する。</li> <li>・患者が安心して地域で療養できるように、入院初期から積極的に退院支援を行うなど、患者の状況に応じた支援を行う。特に、在宅復帰を目指す患者が在宅へ円滑に移行できるよう、<u>回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病棟</u>を設けている病院と連携を強化する。</li> </ul> <p>(西市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や地域の医療機関から信頼される病院であり続けるため、<u>各診療科の医師と地域医療機関の医師との顔の見える連携</u>を図り、紹介・逆紹介をさらに推進し、地域医療支援病院の役割を堅持する。</li> <li>・地域の訪問看護ステーションや医療・介護・福祉等の関係機関との後方支援機能を充実させる等、在宅支援を中心とした地域社会との連携を図り、<u>入院医療から在宅医療への移行機能を強化</u>する。</li> <li>・地域の歯科診療所で診察を受けることが困難な方々に、<u>こうべ市歯科センターと連携</u>し、安全で安心な歯科医療サービスを提供する。</li> </ul> <p>(西神戸医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療支援病院として、神戸西地域の<u>地域完結型医療</u>を推進する。</li> <li>・<u>開院当初より開催している医師会や歯科医師会と組織する協議会</u>や地域医師会との合同カンファレンスを<u>実施</u>する。医師による地域医療機関への訪問等により信頼関係を更に深め、紹介・逆紹介の推進、円滑な転院調整等を行い、地域医療機関との役割分担を積極的に進める。</li> <li>・神戸西地域の医療介護サポートセンターが主催する会議や研修会へ参加し、在宅医療・介護資源の把握や課題等を共有することで切れ目のない連携に取り組み、<u>在宅医療への円滑な移行</u>に努める。</li> </ul>

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																				
	<p>【関連指標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率(%)</td> <td>64.8</td> <td>53.4</td> <td>70.9</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率(%)</td> <td>123.2</td> <td>104.8</td> <td>77.5</td> </tr> <tr> <td>地域連携バス適用患者数</td> <td>303</td> <td>60</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>地域医療機関向け広報誌発行回数</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>オープンカンファレンス開催回数</td> <td>59</td> <td>35</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>オープンカンファレンス院外参加人数</td> <td>2,244</td> <td>1,021</td> <td>1,765</td> </tr> <tr> <td>退院調整実施件数</td> <td>1,491</td> <td>1,812</td> <td>3,805</td> </tr> <tr> <td>ケアマネジャーとのカンファレンス件数</td> <td>134</td> <td>289</td> <td>387</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	紹介率(%)	64.8	53.4	70.9	逆紹介率(%)	123.2	104.8	77.5	地域連携バス適用患者数	303	60	178	地域医療機関向け広報誌発行回数	4	12	13	オープンカンファレンス開催回数	59	35	99	オープンカンファレンス院外参加人数	2,244	1,021	1,765	退院調整実施件数	1,491	1,812	3,805	ケアマネジャーとのカンファレンス件数	134	289	387
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29																																		
紹介率(%)	64.8	53.4	70.9																																		
逆紹介率(%)	123.2	104.8	77.5																																		
地域連携バス適用患者数	303	60	178																																		
地域医療機関向け広報誌発行回数	4	12	13																																		
オープンカンファレンス開催回数	59	35	99																																		
オープンカンファレンス院外参加人数	2,244	1,021	1,765																																		
退院調整実施件数	1,491	1,812	3,805																																		
ケアマネジャーとのカンファレンス件数	134	289	387																																		
2 中央市民病院の役割	2 中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供																																				
<p>(1) 日本屈指の救命救急センターとして、あらゆる救急疾患から市民の生命を守るため全力を尽くすこと。</p>	<p>(1) 日本屈指の救命救急センターとしての役割の発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本屈指の救命救急センターとして、<u>病院全職員が一丸となって多職種が連携した救急医療を行い、あらゆる救急疾患から市民の生命を守る。</u></li> <li><u>地域医療機関との役割分担を明確にした上で密接に連携し、よりスムーズな受け入れのため、疾患に応じたホットラインを活用するなど、一刻を争う重症及び重篤な患者に対して年間を通じて24時間救急医療を提供する。</u></li> <li><u>救急医療に携わる人材の育成を更に推進し、地域における救急医療向上への役割を果たす。</u></li> </ul> <p>【関連指標・中央市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急外来患者数</td> <td>33,324</td> <td>33,349</td> <td>34,415</td> <td>35,244</td> </tr> <tr> <td>うち入院</td> <td>6,589</td> <td>6,800</td> <td>7,463</td> <td>8,130</td> </tr> <tr> <td>うち救急車受入</td> <td>9,090</td> <td>8,652</td> <td>9,659</td> <td>10,532</td> </tr> <tr> <td>救急車搬送応需率(%)</td> <td>98.1</td> <td>97.4</td> <td>98.6</td> <td>99.1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	救急外来患者数	33,324	33,349	34,415	35,244	うち入院	6,589	6,800	7,463	8,130	うち救急車受入	9,090	8,652	9,659	10,532	救急車搬送応需率(%)	98.1	97.4	98.6	99.1											
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																	
救急外来患者数	33,324	33,349	34,415	35,244																																	
うち入院	6,589	6,800	7,463	8,130																																	
うち救急車受入	9,090	8,652	9,659	10,532																																	
救急車搬送応需率(%)	98.1	97.4	98.6	99.1																																	
<p>(2) メディカルクラスター（神戸医療産業都市に集積する高度専門病院群）との連携により、市民に先進的ながん治療等を提供するとともに、患者のQOL（Quality of Life, 生活の質）の向上を目指すこと。</p>	<p>(2) メディカルクラスターとの連携による先進的ながん治療等の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グローバルな視点を持ちながら、<u>メディカルクラスター（神戸医療産業都市に集積する高度専門病院群）との連携を推進する。</u></li> <li>疾患、診療内容の変化や医療需要と供給のバランスに応じて<u>市民に最新最良の医療の提供を目指す</u>とともに、患者のQOL（Quality of Life, 生活の質）向上のため、より身体の負担が少ない治療や検査の充実に取り組む。</li> <li><u>地域がん診療連携拠点病院としての体制強化を図るほか、手術支援ロボットの活用、大学等と連携したがんゲノム医療などの高度医療に積極的に取り組む。</u></li> <li>今後の医療の動向を踏まえ、<u>周辺の先端医療技術の研究拠点等との連携に努めるとともに、市</u></li> </ul>																																				

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																																																	
	<p>民の健康増進に向けた取り組みに協力する。</p> <p>【関連指標・中央市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査人数（PET）</td> <td>2,141</td> <td>2,209</td> <td>2,296</td> <td>3,106</td> </tr> <tr> <td>がん退院患者数</td> <td>4,205</td> <td>4,214</td> <td>4,464</td> <td>4,645</td> </tr> <tr> <td>がん患者化学療法数</td> <td>7,326</td> <td>7,721</td> <td>9,496</td> <td>11,156</td> </tr> <tr> <td>がん患者放射線治療数</td> <td>9,288</td> <td>8,295</td> <td>9,420</td> <td>11,273</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア外来延べ患者数</td> <td>2,096</td> <td>1,914</td> <td>2,048</td> <td>1,788</td> </tr> <tr> <td>がん患者相談受付件数</td> <td>468</td> <td>641</td> <td>691</td> <td>983</td> </tr> <tr> <td>周辺病院からの紹介件数</td> <td>518</td> <td>684</td> <td>719</td> <td>716</td> </tr> <tr> <td>周辺病院への逆紹介件数</td> <td>1,409</td> <td>1,606</td> <td>1,862</td> <td>1,718</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	検査人数（PET）	2,141	2,209	2,296	3,106	がん退院患者数	4,205	4,214	4,464	4,645	がん患者化学療法数	7,326	7,721	9,496	11,156	がん患者放射線治療数	9,288	8,295	9,420	11,273	緩和ケア外来延べ患者数	2,096	1,914	2,048	1,788	がん患者相談受付件数	468	641	691	983	周辺病院からの紹介件数	518	684	719	716	周辺病院への逆紹介件数	1,409	1,606	1,862	1,718																				
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																																														
検査人数（PET）	2,141	2,209	2,296	3,106																																																														
がん退院患者数	4,205	4,214	4,464	4,645																																																														
がん患者化学療法数	7,326	7,721	9,496	11,156																																																														
がん患者放射線治療数	9,288	8,295	9,420	11,273																																																														
緩和ケア外来延べ患者数	2,096	1,914	2,048	1,788																																																														
がん患者相談受付件数	468	641	691	983																																																														
周辺病院からの紹介件数	518	684	719	716																																																														
周辺病院への逆紹介件数	1,409	1,606	1,862	1,718																																																														
<p>(3) 神戸医療産業都市の中核機関として、治験・臨床研究実施体制を構築し、臨床研究中核病院を目指すこと。</p>	<p>(3) 神戸医療産業都市の中核機関として治験・臨床研究の更なる推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>神戸医療産業都市の中核機関として治験・臨床研究を積極的に推進し、<u>生命の維持と生活の質の向上につながる新たな医療を創造することで、市民の健康の増進と医療の発展に貢献するため、臨床研究中核病院を目指す。</u></li> <li>医薬品医療機器等の治験を含む臨床研究を適切に実施するため、<u>法令や指針に則り、円滑かつ安全に研究を遂行できるよう、管理体制及び支援体制を構築する。</u>なお、実施に際しては、患者の自由意思による<u>インフォームド・コンセント</u>（患者が自ら受ける医療の内容に納得し、及び自分に合った治療法を選択できるよう、患者への分かりやすい説明を行った上で同意を得ること。）を得るとともに、<u>人権の保護、安全性の確保、倫理的配慮等を十分に行う。</u></li> </ul> <p>【関連指標・中央市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験実施件数</td> <td>109</td> <td>117</td> <td>124</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>受託研究件数</td> <td>178</td> <td>205</td> <td>212</td> <td>199</td> </tr> <tr> <td>臨床研究件数</td> <td>140</td> <td>126</td> <td>152</td> <td>261</td> </tr> <tr> <td>医師主導治験実施件数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>うち研究責任者としての実施件数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特定臨床研究実施件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>うち研究責任者としての実施件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>論文掲載件数</td> <td>225</td> <td>205</td> <td>238</td> <td>363</td> </tr> <tr> <td>学会発表件数</td> <td>664</td> <td>762</td> <td>860</td> <td>737</td> </tr> <tr> <td>研究計画相談件数</td> <td>75</td> <td>54</td> <td>71</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>英語論文校閲相談</td> <td>86</td> <td>86</td> <td>121</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td>データ入力実績</td> <td>4,876</td> <td>8,166</td> <td>11,392</td> <td>14,791</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	治験実施件数	109	117	124	175	受託研究件数	178	205	212	199	臨床研究件数	140	126	152	261	医師主導治験実施件数	1	1	3	6	うち研究責任者としての実施件数	0	0	0	1	特定臨床研究実施件数	-	-	-	-	うち研究責任者としての実施件数	-	-	-	-	論文掲載件数	225	205	238	363	学会発表件数	664	762	860	737	研究計画相談件数	75	54	71	90	英語論文校閲相談	86	86	121	166	データ入力実績	4,876	8,166	11,392	14,791
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																																														
治験実施件数	109	117	124	175																																																														
受託研究件数	178	205	212	199																																																														
臨床研究件数	140	126	152	261																																																														
医師主導治験実施件数	1	1	3	6																																																														
うち研究責任者としての実施件数	0	0	0	1																																																														
特定臨床研究実施件数	-	-	-	-																																																														
うち研究責任者としての実施件数	-	-	-	-																																																														
論文掲載件数	225	205	238	363																																																														
学会発表件数	664	762	860	737																																																														
研究計画相談件数	75	54	71	90																																																														
英語論文校閲相談	86	86	121	166																																																														
データ入力実績	4,876	8,166	11,392	14,791																																																														
<p>(4) 総合周産期母子医療センターとして、県立こども病院等との連携及び役割分担に基づき、高度な小児・周産期医療を安定的に提供すること。</p>	<p>(4) 県立こども病院等と連携した高度な小児・周産期医療の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合周産期母子医療センターとして、<u>県立こども病院等との連携及び役割分担のもと、切迫早産、異常妊娠・分娩などの産科合併症のほか、合併症妊娠（心血管疾患、免疫血</u></li> </ul>																																																																	



第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																																							
	<p>液疾患，腎疾患，感染症，精神疾患等）といった，<u>母子にとってハイリスクとなるあらゆる出産に対し，専門各科と連携して，小児・周産期医療を安定的に提供する。</u></p> <p>【関連指標・中央市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科患者数入院延</td> <td>10,801</td> <td>12,257</td> <td>11,292</td> <td>12,347</td> </tr> <tr> <td>小児科患者数 外来延</td> <td>14,504</td> <td>15,232</td> <td>13,735</td> <td>13,568</td> </tr> <tr> <td>小児科救急患者数</td> <td>2,907</td> <td>3,488</td> <td>2,161</td> <td>1,891</td> </tr> <tr> <td>うち入院数</td> <td>762</td> <td>853</td> <td>763</td> <td>874</td> </tr> <tr> <td>N I C U 患者数</td> <td>2,667</td> <td>3,064</td> <td>2,799</td> <td>3,056</td> </tr> <tr> <td>分娩件数</td> <td>792</td> <td>789</td> <td>797</td> <td>763</td> </tr> <tr> <td>分娩件数うち帝王切開</td> <td>314</td> <td>277</td> <td>310</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊娠件数</td> <td>91</td> <td>80</td> <td>105</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク分娩件数</td> <td>132</td> <td>140</td> <td>140</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>助産師外来患者数</td> <td>299</td> <td>338</td> <td>227</td> <td>224</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	小児科患者数入院延	10,801	12,257	11,292	12,347	小児科患者数 外来延	14,504	15,232	13,735	13,568	小児科救急患者数	2,907	3,488	2,161	1,891	うち入院数	762	853	763	874	N I C U 患者数	2,667	3,064	2,799	3,056	分娩件数	792	789	797	763	分娩件数うち帝王切開	314	277	310	264	ハイリスク妊娠件数	91	80	105	98	ハイリスク分娩件数	132	140	140	95	助産師外来患者数	299	338	227	224
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																																				
小児科患者数入院延	10,801	12,257	11,292	12,347																																																				
小児科患者数 外来延	14,504	15,232	13,735	13,568																																																				
小児科救急患者数	2,907	3,488	2,161	1,891																																																				
うち入院数	762	853	763	874																																																				
N I C U 患者数	2,667	3,064	2,799	3,056																																																				
分娩件数	792	789	797	763																																																				
分娩件数うち帝王切開	314	277	310	264																																																				
ハイリスク妊娠件数	91	80	105	98																																																				
ハイリスク分娩件数	132	140	140	95																																																				
助産師外来患者数	299	338	227	224																																																				
(5) 市内唯一の第一種感染症指定医療機関として，法定の感染症医療に対する中核機能を果たすこと。	<p>(5) <b>第一種感染症指定医療機関としての役割の発揮</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新興感染症発生時においては，新型インフルエンザ患者の受け入れ経験を生かし，市内唯一の第一種感染症指定医療機関として，<u>市，県及び地域医療機関と連携を図りながら，速やかに患者を受け入れられる体制を整備し，市民の安全を確保する。</u></li> <li>・非常時にも継続して医療を提供できるよう，平時から「新型インフルエンザ等発生における診療継続計画」等，<u>マニュアルの整備と訓練を行うとともに，研修会への参加等に積極的に取り組み，危機対応能力を高め，自ら考え行動できる職員を育成する。</u></li> </ul> <p>【関連指標・中央市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症延患者数(一類)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>感染症延患者数(二類)</td> <td>120</td> <td>34</td> <td>20</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>H I V 患者数</td> <td>59</td> <td>53</td> <td>47</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>感染管理研修等実施回数</td> <td>16</td> <td>80</td> <td>71</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	感染症延患者数(一類)	0	0	0	0	感染症延患者数(二類)	120	34	20	64	H I V 患者数	59	53	47	40	感染管理研修等実施回数	16	80	71	57																														
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																																				
感染症延患者数(一類)	0	0	0	0																																																				
感染症延患者数(二類)	120	34	20	64																																																				
H I V 患者数	59	53	47	40																																																				
感染管理研修等実施回数	16	80	71	57																																																				
<b>3 西市民病院の役割</b>	<b>3 西市民病院の役割を踏まえた医療の提供</b>																																																							
(1) 地域の患者を24時間受け入れる救急医療を提供すること。	<p>(1) <b>地域の患者を24時間受け入れる救急医療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>年間を通じて24時間体制で救急医療を提供し，地域住民の安心及び安全を守る。</u></li> <li>・医師をはじめとする<u>全職種が救急医療の重要性を認識し，地域医療支援病院としての役割として実践することで，救急車搬送応需率かつ受入件数を高い水準で維持する。</u>また，市や地域の関係機関と連携し，<u>地域全体の救急医療の充実を目指す。</u></li> </ul>																																																							

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																														
	<p><b>【関連指標・西市民病院】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急外来患者数</td> <td>15,162</td> <td>14,650</td> <td>14,235</td> <td>13,967</td> </tr> <tr> <td>うち入院</td> <td>2,829</td> <td>3,021</td> <td>3,060</td> <td>3,060</td> </tr> <tr> <td>うち救急車受入</td> <td>2,903</td> <td>3,153</td> <td>2,976</td> <td>2,857</td> </tr> <tr> <td>救急車搬送応需率(%)</td> <td>63.1</td> <td>68.3</td> <td>60.3</td> <td>63.1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	救急外来患者数	15,162	14,650	14,235	13,967	うち入院	2,829	3,021	3,060	3,060	うち救急車受入	2,903	3,153	2,976	2,857	救急車搬送応需率(%)	63.1	68.3	60.3	63.1					
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																											
救急外来患者数	15,162	14,650	14,235	13,967																											
うち入院	2,829	3,021	3,060	3,060																											
うち救急車受入	2,903	3,153	2,976	2,857																											
救急車搬送応需率(%)	63.1	68.3	60.3	63.1																											
(2) 地域のハイリスク出産に対応できる周産期医療を提供すること。	<p><b>(2) 地域のハイリスク出産に対応できる周産期医療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地西部における周産期医療施設として、正常分娩を中心とした<u>質の高い周産期医療を安定的に提供するとともに、ハイリスク妊娠・ハイリスク分娩等への対応も含めた役割を継続する。</u></li> </ul> <p><b>【関連指標・西市民病院】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数</td> <td>616</td> <td>552</td> <td>479</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>分娩件数うち帝王切開</td> <td>146</td> <td>128</td> <td>111</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊娠件数</td> <td>26</td> <td>35</td> <td>32</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク分娩件数</td> <td>62</td> <td>36</td> <td>48</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>助産師外来患者数</td> <td>621</td> <td>599</td> <td>531</td> <td>419</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	分娩件数	616	552	479	440	分娩件数うち帝王切開	146	128	111	76	ハイリスク妊娠件数	26	35	32	47	ハイリスク分娩件数	62	36	48	59	助産師外来患者数	621	599	531	419
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																											
分娩件数	616	552	479	440																											
分娩件数うち帝王切開	146	128	111	76																											
ハイリスク妊娠件数	26	35	32	47																											
ハイリスク分娩件数	62	36	48	59																											
助産師外来患者数	621	599	531	419																											
(3) 入院・手術が必要な患者を中心に、地域需要に対応した小児医療を提供すること。	<p><b>(3) 地域需要に対応した小児医療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地西部の中核病院として、<u>小児二次救急体制を継続し、小児救急医療の安定的な提供に努める。</u></li> <li>・急性期疾患を中心に、<u>地域の医療機関では困難な小児疾患に対応する。</u></li> </ul> <p><b>【関連指標・西市民病院】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科患者数入院延</td> <td>4,266</td> <td>3,992</td> <td>3,595</td> <td>3,571</td> </tr> <tr> <td>小児科患者数外来延</td> <td>10,318</td> <td>9,693</td> <td>8,890</td> <td>7,635</td> </tr> <tr> <td>小児科救急患者数</td> <td>453</td> <td>445</td> <td>432</td> <td>482</td> </tr> <tr> <td>うち入院数</td> <td>242</td> <td>215</td> <td>189</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>小児アレルギー教室開催回数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	小児科患者数入院延	4,266	3,992	3,595	3,571	小児科患者数外来延	10,318	9,693	8,890	7,635	小児科救急患者数	453	445	432	482	うち入院数	242	215	189	210	小児アレルギー教室開催回数	-	-	-	9
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																											
小児科患者数入院延	4,266	3,992	3,595	3,571																											
小児科患者数外来延	10,318	9,693	8,890	7,635																											
小児科救急患者数	453	445	432	482																											
うち入院数	242	215	189	210																											
小児アレルギー教室開催回数	-	-	-	9																											
(4) 地域の高齢化により増加する認知症患者に対する専門医療を提供すること。	<p><b>(4) 認知症患者に対する専門医療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症疾患医療センターとして、認知症疾患に対する鑑別診断等を実施し、<u>認知症に対して進行予防から地域生活の維持まで必要となる医療を提供できる体制の構築を図る。</u></li> <li>・市の施策である「<u>認知症の人にやさしいまちづくり</u>」の推進に協力するとともに、地域の医療</li> </ul>																														

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																									
	<p>機関と協力しながら、長田区認知症多職種連携研究会をはじめ院内外の交流会、研修会を開催するなど、<u>認知症疾患に携わる医療、介護等の多職種の連携を強化する。</u></p> <p>【関連指標・西市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26実績</th> <th>H27実績</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症鑑別診断数</td> <td>153</td> <td>176</td> <td>144</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>専門医療相談件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修等の実施回数</td> <td></td> <td></td> <td>5,700</td> <td>6,214</td> </tr> <tr> <td>認知症ケア件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	認知症鑑別診断数	153	176	144	64	専門医療相談件数					研修等の実施回数			5,700	6,214	認知症ケア件数	-	-		
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績																						
認知症鑑別診断数	153	176	144	64																						
専門医療相談件数																										
研修等の実施回数			5,700	6,214																						
認知症ケア件数	-	-																								
<p>(5) 市の施策と連携し、生活習慣病患者の重症化予防に向けて取り組むこと。</p>	<p>(5) <b>生活習慣病患者の重症化予防に向けた取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の施策と連携し、<u>生活習慣病患者に対する重症化予防に向けた取り組みに加え、疾患の早期発見・早期治療に向けた取り組み</u>を行う。</li> <li>・患者のみならず<u>広く市民を対象とした公開講座や禁煙教室、糖尿病教室など各種教室等の充実を図り、全ての市民の健康向上のため、市とともに健康づくり施策に取り組む。</u></li> </ul> <p>【関連指標・西市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26実績</th> <th>H27実績</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人病関連教室等開催件数</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>糖尿病地域連携バス連携診療所数</td> <td>80</td> <td>88</td> <td>92</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>糖尿病地域連携バス連携症例数</td> <td>315</td> <td>382</td> <td>438</td> <td>484</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	成人病関連教室等開催件数	26	24	26	33	糖尿病地域連携バス連携診療所数	80	88	92	93	糖尿病地域連携バス連携症例数	315	382	438	484					
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績																						
成人病関連教室等開催件数	26	24	26	33																						
糖尿病地域連携バス連携診療所数	80	88	92	93																						
糖尿病地域連携バス連携症例数	315	382	438	484																						
<p><b>4 西神戸医療センターの役割</b></p>	<p><b>4 西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供</b></p>																									
<p>(1) 地域の医療機関と連携した24時間体制の救急医療を提供すること。</p>	<p>(1) <b>地域の医療機関と連携した24時間体制での救急医療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療機関と連携し、引き続き年間を通じて<u>24時間体制の安定した救急医療体制を提供</u>することで、地域住民の安心及び安全を守る。</li> <li>・西神戸医療センターの位置する<u>地域特性を踏まえ、地域の中核病院として、重症・重篤な救急患者に対しても、救急隊との連携を密にし、より迅速な救命措置を行える体制の維持・向上</u>に努める。</li> <li>・全職員への<u>救急車受入の方針徹底と促進策の実施</u>による救急車受入件数の増加に努める。</li> </ul> <p>【関連指標・西神戸医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26実績</th> <th>H27実績</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績																				
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績																						

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																							
	救急外来患者数	22,203	21,982	22,655	24,650																																			
	うち入院	2,504	2,580	2,721	3,405																																			
	うち救急車受入	3,057	3,082	3,493	3,559																																			
	救急車搬送応需率(%)	60.6	62.4	69.4	70.3																																			
<p>(2) 全日深夜までの小児救急医療をはじめ、地域における小児救急・小児医療の拠点機能を果たすこと。</p>	<p>(2) <b>地域における小児救急・小児医療の拠点機能の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>神戸西地域の中核病院として、小児救急においては、<u>引き続き二次救急体制に参加するとともに、全日準夜帯（17時～24時）の救急受け入れを安定的に継続する。</u></li> <li>地域の医療機関と連携し、幅広い小児疾患に対応する。</li> </ul> <p>【関連指標・西神戸医療センター】</p> <table border="1" data-bbox="1320 693 2122 871"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26実績</th> <th>H27実績</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科患者数入院延</td> <td>7,744</td> <td>8,469</td> <td>7,468</td> <td>8,952</td> </tr> <tr> <td>小児科患者数外来延</td> <td>15,757</td> <td>17,451</td> <td>17,987</td> <td>19,375</td> </tr> <tr> <td>小児科救急患者数</td> <td>5,094</td> <td>5,720</td> <td>5,781</td> <td>6,529</td> </tr> <tr> <td>うち入院数</td> <td>544</td> <td>555</td> <td>484</td> <td>713</td> </tr> </tbody> </table>					項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	小児科患者数入院延	7,744	8,469	7,468	8,952	小児科患者数外来延	15,757	17,451	17,987	19,375	小児科救急患者数	5,094	5,720	5,781	6,529	うち入院数	544	555	484	713										
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績																																				
小児科患者数入院延	7,744	8,469	7,468	8,952																																				
小児科患者数外来延	15,757	17,451	17,987	19,375																																				
小児科救急患者数	5,094	5,720	5,781	6,529																																				
うち入院数	544	555	484	713																																				
<p>(3) 地域医療機関での受け入れが困難なハイリスク出産への対応など、地域周産期母子医療センター機能を果たすこと。</p>	<p>(3) <b>地域周産期母子医療センター機能の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療機関との連携及び役割分担に基づき、地域医療機関での対応が困難な<u>ハイリスクな妊婦や救急時の受け入れをはじめ、地域の需要に対応し安定した周産期医療を提供することで、妊娠から出産、子どもの成長まで総合的に対応する地域周産期母子医療センターと同等の機能</u>を果たす。</li> </ul> <p>【関連指標・西神戸医療センター】</p> <table border="1" data-bbox="1320 1281 2151 1522"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26実績</th> <th>H27実績</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数</td> <td>716</td> <td>669</td> <td>640</td> <td>693</td> </tr> <tr> <td>分娩件数うち帝王切開</td> <td>215</td> <td>232</td> <td>201</td> <td>259</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊娠件数</td> <td>87</td> <td>71</td> <td>76</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク分娩件数</td> <td>93</td> <td>79</td> <td>74</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>助産師外来患者数</td> <td>292</td> <td>205</td> <td>231</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>低出生体重児数</td> <td>107</td> <td>119</td> <td>79</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>					項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	分娩件数	716	669	640	693	分娩件数うち帝王切開	215	232	201	259	ハイリスク妊娠件数	87	71	76	93	ハイリスク分娩件数	93	79	74	102	助産師外来患者数	292	205	231	149	低出生体重児数	107	119	79	100
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績																																				
分娩件数	716	669	640	693																																				
分娩件数うち帝王切開	215	232	201	259																																				
ハイリスク妊娠件数	87	71	76	93																																				
ハイリスク分娩件数	93	79	74	102																																				
助産師外来患者数	292	205	231	149																																				
低出生体重児数	107	119	79	100																																				
<p>(4) 地域がん診療連携拠点病院として、幅広いがん患者への支援を行うとともに、集学的治療（様々な治療法を組み合わせた治療）を提供すること。</p>	<p>(4) <b>幅広いがん患者への支援と集学的治療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域がん診療連携拠点病院として、<u>がん治療の専門性を最大限に活かし、多職種スタッフの力を結集し、地域医療機関とともに患者・家族が安心して生活できる診療連携体制を整備・構築する。</u></li> <li><u>PET-CTの活用によりがん診断機能を向上させるとともに、低侵襲な手術や化学療法、放射線治療を組み合わせた集学的な治療の実施、及びがん相談支援センターを中心とする患者支援に取り組む。</u></li> </ul>																																							

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																			
	<p>【関連指標・西神戸医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査人数（PET）</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>がん退院患者数</td> <td>2,657</td> <td>2,928</td> <td>3,131</td> <td>2,921</td> </tr> <tr> <td>がん患者化学療法数</td> <td>4,086</td> <td>5,262</td> <td>5,884</td> <td>6,482</td> </tr> <tr> <td>がん患者放射線治療数</td> <td>9,826</td> <td>8,630</td> <td>10,112</td> <td>9,791</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア外来延べ患者数</td> <td>303</td> <td>380</td> <td>1,198</td> <td>2,085</td> </tr> <tr> <td>がん患者相談受付件数</td> <td>98</td> <td>727</td> <td>735</td> <td>917</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	検査人数（PET）	-	-	-	184	がん退院患者数	2,657	2,928	3,131	2,921	がん患者化学療法数	4,086	5,262	5,884	6,482	がん患者放射線治療数	9,826	8,630	10,112	9,791	緩和ケア外来延べ患者数	303	380	1,198	2,085	がん患者相談受付件数	98	727	735	917
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																
検査人数（PET）	-	-	-	184																																
がん退院患者数	2,657	2,928	3,131	2,921																																
がん患者化学療法数	4,086	5,262	5,884	6,482																																
がん患者放射線治療数	9,826	8,630	10,112	9,791																																
緩和ケア外来延べ患者数	303	380	1,198	2,085																																
がん患者相談受付件数	98	727	735	917																																
(5) 市内唯一の結核病棟における結核医療の中核機能を提供すること。	<p>(5) <b>結核医療の中核機能の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内唯一の結核病床を有する病院として、結核患者の専用病棟、結核患者にも対応できる手術室などの設備を活用し、引き続き総合的な結核医療を提供する。</li> </ul> <p>【関連指標・西神戸医療センター】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延患者数・入院（結核）</td> <td>9,051</td> <td>10,949</td> <td>10,641</td> <td>11,115</td> </tr> <tr> <td>延患者数・外来（結核）</td> <td>568</td> <td>491</td> <td>422</td> <td>314</td> </tr> <tr> <td>新規患者数・入院（結核）</td> <td>150</td> <td>166</td> <td>165</td> <td>157</td> </tr> <tr> <td>新規患者数・外来（結核）</td> <td>121</td> <td>134</td> <td>116</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>結核病床利用率（%）</td> <td>49.6</td> <td>59.8</td> <td>58.3</td> <td>60.9</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	延患者数・入院（結核）	9,051	10,949	10,641	11,115	延患者数・外来（結核）	568	491	422	314	新規患者数・入院（結核）	150	166	165	157	新規患者数・外来（結核）	121	134	116	128	結核病床利用率（%）	49.6	59.8	58.3	60.9					
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																
延患者数・入院（結核）	9,051	10,949	10,641	11,115																																
延患者数・外来（結核）	568	491	422	314																																
新規患者数・入院（結核）	150	166	165	157																																
新規患者数・外来（結核）	121	134	116	128																																
結核病床利用率（%）	49.6	59.8	58.3	60.9																																
<b>5 神戸アイセンター病院の役割</b>	<b>5 神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供</b>																																			
(1) 世界水準の眼科高度専門病院として、市民をはじめ全ての患者に対し標準医療から最先端の高度な眼科医療まで質の高い医療を提供すること。	<p>(1) <b>標準医療から最先端の高度な眼科医療まで質の高い医療の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療機関との連携や機能分担を推進するとともに、隣接する中央市民病院との連携を行い、安全で質の高い標準医療を提供する。</li> <li>全身的な症状にも関連する眼の疾患に関して、市民病院や地域医療機関と連携して対応する。</li> <li>フェムトセカンドレーザーを用いた高機能眼内レンズ挿入術などの先進医療や再生医療分野など、より高度で専門性を必要とする眼疾患に対応するとともに、臨床研究及び治験を推進することで次世代医療の開発を進め、その成果を世界に発信していく。</li> </ul> <p>【関連指標・神戸アイセンター病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手術件数（入院・外来合計）</td> <td>745</td> </tr> <tr> <td>うち先進医療実施件数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>硝子体注射件数</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>専門外来患者数</td> <td>5,728</td> </tr> <tr> <td>紹介患者数</td> <td>848</td> </tr> <tr> <td>逆紹介患者数</td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>臨床懇話会・オープンカンファレンス院外参加者数</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H29 実績	手術件数（入院・外来合計）	745	うち先進医療実施件数	0	硝子体注射件数	579	専門外来患者数	5,728	紹介患者数	848	逆紹介患者数	588	臨床懇話会・オープンカンファレンス院外参加者数	0																			
項目	H29 実績																																			
手術件数（入院・外来合計）	745																																			
うち先進医療実施件数	0																																			
硝子体注射件数	579																																			
専門外来患者数	5,728																																			
紹介患者数	848																																			
逆紹介患者数	588																																			
臨床懇話会・オープンカンファレンス院外参加者数	0																																			

第3期中期目標	第3期中期計画（案）								
<p>(2) 眼科領域に関する臨床研究及び治験を通じて次世代医療を開拓していくこと。</p>	<p><b>(2) 治験・臨床研究を通じた次世代医療の開拓</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より有効で安全性の高い治療を目指し、<u>理化学研究所等と緊密に協力して橋渡し研究を行い</u>，眼疾患に係る臨床研究及び治験に積極的に取り組む。その際、患者の自由意思による<u>インフォームド・コンセントを徹底</u>するとともに、人権の保護、安全性の確保、倫理的配慮等を十分に行う。</li> <li>・理化学研究所等と連携して <u>iPS 細胞治療や網膜色素上皮細胞移植</u>，培養口腔粘膜上皮細胞シートによる眼表面再建治療などの新しい眼科治療や診断法の開発を推進し、<u>神戸医療産業都市及び日本の眼科医療に貢献</u>する。</li> </ul> <p><b>【関連指標・神戸アイセンター病院】</b></p> <table border="1" data-bbox="1320 730 1908 884"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験実施件数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>受託研究件数</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>臨床研究件数</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H29 実績	治験実施件数	0	受託研究件数	4	臨床研究件数	9
項目	H29 実績								
治験実施件数	0								
受託研究件数	4								
臨床研究件数	9								
<p>(3) 眼に関するワンストップセンター（研究，治療，リハビリ，社会復帰までを一貫して対応する施設）として，視覚障害者支援施設等と連携したロービジョンケア（視覚に障害がある人に対する支援）の提供により患者の日常生活を支援すること。</p>	<p><b>(3) 視覚障害者支援施設等と連携した患者の日常生活支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>視覚障害者支援施設等と緊密に連携してロービジョンケア</u>（視覚に障害がある人に対する支援）を進めるとともに、地域包括ケアシステムの推進につながる、重篤な眼疾患から社会生活へ復帰を支援する<u>ワンストップセンター</u>（研究，治療，リハビリ，社会復帰までを一貫して対応する施設）<u>としての役割</u>を果たす。</li> <li>・眼科専門病院として、<u>全部門が来院者の特徴に配慮したサービスを提供</u>し、患者サービスの向上に向けた取り組みを推進する。</li> </ul> <p><b>【関連指標・神戸アイセンター病院】</b></p> <table border="1" data-bbox="1320 1402 1979 1507"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロービジョンケア施設との紹介実績</td> <td>197</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H29 実績	ロービジョンケア施設との紹介実績	197				
項目	H29 実績								
ロービジョンケア施設との紹介実績	197								
<p>(4) 眼科領域に関する診療・臨床研究を担う未来の医療人材を育成すること。</p>	<p><b>(4) 診療・臨床研究を担う未来の医療人材育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>臨床，教育，研究それぞれに取り組む</u>，日本の眼科の未来を担う人材の育成に取り組む。</li> <li>・モチベーションの好循環となるよう、<u>医師の業績に配慮した制度を活用</u>する。</li> </ul> <p><b>【関連指標・神戸アイセンター病院】</b></p> <table border="1" data-bbox="1320 1843 1935 1969"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>論文掲載件数</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>学会発表件数</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H29 実績	論文掲載件数	12	学会発表件数	9		
項目	H29 実績								
論文掲載件数	12								
学会発表件数	9								

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																								
<p><b>6 共通の役割</b></p>	<p><b>6 共通の役割</b></p>																																								
<p><b>(1) 安全で質の高い医療を提供する体制の構築</b></p> <p>十分な医療安全管理体制を構築するとともに、職員の医療安全意識の醸成に努めること。医師をはじめとした全ての職員が意識してインシデント（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者・医療従事者に被害を及ぼすことはなかったが注意を喚起すべき事例）及びアクシデント（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者・医療従事者に傷害を及ぼした事例）に関する報告を行い、事例の分析と共有を図るなど、医療事故の予防及び再発の防止に取り組むこと。</p> <p>また、クリニカルパス（入院患者に対する治療の計画を示した日程表）の充実と活用に継続して取り組むことに加え、診療情報データや臨床評価指標の分析を行い、法人全体で共有することにより、医療の質の向上と標準化を図り、患者に最適な医療を提供すること。</p>	<p><b>(1) 安全で質の高い医療を提供する体制の構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が患者の安全を最優先に万全な対応を行うことができるように、医師及び看護師等からなる医療安全管理室を中心に、医療安全に関する情報の収集及び分析を行い、<u>医療安全対策を徹底</u>する。</li> <li>・院内で発生した<u>インシデント</u>（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者・医療従事者に被害を及ぼすことはなかったが注意を喚起すべき事例）及びアクシデント（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者・医療従事者に傷害を及ぼした事例）についての<u>報告を強化し、その内容を分析し、法人全体で共有</u>することにより再発防止に取り組むなど、<u>医療安全意識を醸成</u>する。</li> <li>・医療事故が発生した場合には、<u>医療事故調査制度等に基づき適切な対応</u>を取るとともに、公表指針に基づき公表し、信頼性と透明性を確保する。</li> <li>・質の高い医療を提供するため、<u>クリニカルパス</u>（入院患者に対する治療の計画を示した日程表）、臨床評価指標（CI：クリニカルインディケーター）等の診療情報を法人全体で共有し、<u>相互に分析</u>を行い、評価する。</li> <li>・病院機能評価の受審等、<u>外部評価も積極的に活用</u>し、医療の質向上を図る。</li> </ul> <p><b>【関連指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="1320 1207 2418 1491"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> <th>アイ H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療安全研修等実施回数</td> <td>192</td> <td>15</td> <td>589</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>インシデントレポート数</td> <td>5,224</td> <td>1,674</td> <td>2,452</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td>うち医師の報告割合(%)</td> <td>7.4</td> <td>3.9</td> <td>4.3</td> <td>13.5</td> </tr> <tr> <td>職員1人あたりのインシデントレポート数</td> <td>2.91</td> <td>2.78</td> <td>3.02</td> <td>1.89</td> </tr> <tr> <td>アクシデントレポート数</td> <td>9(12)</td> <td>8</td> <td>6(17)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>クリニカルパス種類</td> <td>444</td> <td>217</td> <td>223</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>クリニカルパス適用率</td> <td>62.4</td> <td>46.5</td> <td>62.8</td> <td>99.3</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29	医療安全研修等実施回数	192	15	589	2	インシデントレポート数	5,224	1,674	2,452	104	うち医師の報告割合(%)	7.4	3.9	4.3	13.5	職員1人あたりのインシデントレポート数	2.91	2.78	3.02	1.89	アクシデントレポート数	9(12)	8	6(17)	0	クリニカルパス種類	444	217	223	40	クリニカルパス適用率	62.4	46.5	62.8	99.3
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29																																					
医療安全研修等実施回数	192	15	589	2																																					
インシデントレポート数	5,224	1,674	2,452	104																																					
うち医師の報告割合(%)	7.4	3.9	4.3	13.5																																					
職員1人あたりのインシデントレポート数	2.91	2.78	3.02	1.89																																					
アクシデントレポート数	9(12)	8	6(17)	0																																					
クリニカルパス種類	444	217	223	40																																					
クリニカルパス適用率	62.4	46.5	62.8	99.3																																					
<p><b>(2) 患者の権利を尊重し、信頼と満足が得られる体制の構築</b></p> <p>インフォームド・コンセント（患者が自ら受ける医療の内容に納得し、及び自分に合った治療法を選択できるよう、患者への分かりやすい説明を行った上で同意を得ること。）を徹底すること。</p> <p>また、患者のニーズを的確に把握し、療養環境の改善や待ち時間の短縮に取り組むなど、患者及びその家族の立場を踏まえ、患者に対するサービスの向上に努めること。</p>	<p><b>(2) 患者の権利を尊重し、信頼と満足が得られる体制の構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「患者の権利章典」のもと、<u>患者中心の医療を常に実践し、インフォームド・コンセントを徹底</u>するとともに、患者自身が治療方針を適切に自己決定できるように支援する。</li> <li>・常に<u>患者やその家族の立場を考え</u>、温かく心のこもった対応ができるよう、<u>職員の接遇能力の向上</u>を図る。</li> <li>・患者やその家族が院内で快適に過ごすことができるよう、<u>定期的なアンケート調査等</u>により患者のニーズを的確に把握し、<u>きめ細やかなサービスの提供に努める</u>。</li> <li>・総合的な待ち時間対策や国際化の更なる進展による<u>多言語への対応</u>等、だれもが利用しやすい病</li> </ul>																																								

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																									
	<p>院づくりを行う。</p> <p>【関連指標】</p> <table border="1" data-bbox="1317 380 2475 562"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> <th>アイ H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査結果（入院）</td> <td>98.9</td> <td>94.2</td> <td>95.0</td> <td>96.4</td> </tr> <tr> <td>患者満足度調査結果（外来）</td> <td>97.7</td> <td>94.2</td> <td>93.0</td> <td>92.6</td> </tr> <tr> <td>患者応対研修等参加者数</td> <td>794</td> <td>52</td> <td>93</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>医療通訳実施件数</td> <td>392</td> <td>353</td> <td>9</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29	患者満足度調査結果（入院）	98.9	94.2	95.0	96.4	患者満足度調査結果（外来）	97.7	94.2	93.0	92.6	患者応対研修等参加者数	794	52	93	0	医療通訳実施件数	392	353	9	11
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29																						
患者満足度調査結果（入院）	98.9	94.2	95.0	96.4																						
患者満足度調査結果（外来）	97.7	94.2	93.0	92.6																						
患者応対研修等参加者数	794	52	93	0																						
医療通訳実施件数	392	353	9	11																						
<p><b>(3) 市民への情報発信</b></p> <p>市民及び患者に対し、市民病院の役割、機能及び経営状況などについてホームページ等により分かりやすく情報提供を行うとともに、健康づくりのための情報発信を積極的に行うことにより、市民及び患者へ開かれた病院になるよう努めること。</p>	<p><b>(3) 市民への情報発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各病院の役割や機能、特色、治療方針、地域医療機関との連携状況及び経営状況について市民及び患者に広く知ってもらうため、<u>広報誌やホームページを活用</u>して、積極的に情報を発信する。</li> <li>市民の健康向上のため、<u>最新の治療情報や日常生活の注意点等</u>を公開講座、各種教室等を通じて<u>発信</u>し、市とともに健康づくり施策に取り組む。</li> </ul> <p>【関連指標】</p> <table border="1" data-bbox="1317 989 2490 1142"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> <th>アイ H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各種教室等開催回数</td> <td>93</td> <td>33</td> <td>16</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>市民向け広報発行回数</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ホームページアクセス回数</td> <td>2,704,874</td> <td>127,592</td> <td>179,625</td> <td>28,902</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29	各種教室等開催回数	93	33	16	-	市民向け広報発行回数	4	3	3	0	ホームページアクセス回数	2,704,874	127,592	179,625	28,902					
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29																						
各種教室等開催回数	93	33	16	-																						
市民向け広報発行回数	4	3	3	0																						
ホームページアクセス回数	2,704,874	127,592	179,625	28,902																						
<p><b>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</b></p>	<p><b>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するために取るべき措置</b></p>																									
<p><b>1 優れた専門職の確保と人材育成</b></p> <p>多様な働き方を選択できる労働環境を整備し、職員一人ひとりがより良い将来の展望を持てるよう、働き方の改革に取り組むとともに、優れた専門職の確保と人材育成に努めること。</p>	<p><b>1 優れた専門職の確保と人材育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員一人ひとりがより良い将来の展望を持てるよう、働きがいのある職場環境を構築するとともに<u>働き方の改革を推進</u>し、優れた専門職の確保と人材育成に取り組む。</li> <li><u>女性の活躍できる労働環境の整備を推進</u>するとともに、全職員が<u>ワークライフバランス（仕事と生活の調和）</u>と自己研鑽の両立が可能となるよう取り組む。<u>特に医師については、国の動向も踏まえ、積極的に時間外勤務時間の削減に努める。</u></li> </ul>																									
<p><b>(1) 職員の能力向上等への取り組み</b></p> <p>病院で働く職員の能力の高度化及び専門化を図るため、職員の資格取得等に対する支援や研修制度の充実など人材育成に努めること。特に、病院経営や臨床研究に必要な専門知識を持つ人材の育成にも努めること。</p>	<p><b>(1) 職員の能力向上等への取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民病院職員としての使命感を持ち、高い専門性と協調性、豊かな人間性を兼ね備えた医師、看護師、コメディカルスタッフ、事務職員等の<u>確保・育成に継続して取り組む。</u></li> <li>すべての職員が必要な技能や知識を習得できるよう<u>教育及び研修制度を充実</u>し、<u>4病院体制での人事交流やジョブローテーションの観点</u>を踏まえ、指導者も含めた次世代医療を担う人材を育成する。特に<u>病院経営や臨床研究に関する人材確保と育成に努める。</u></li> </ul>																									



第3期中期目標	第3期中期計画（案）																																													
	<p><b>【関連指標】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> <th>アイ H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門医数（延人数）</td> <td>343</td> <td>120</td> <td>156</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>認定医数（延人数）</td> <td>220</td> <td>85</td> <td>77</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>臨床教授等（延人数）</td> <td>21</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>研修指導医数（延人数）</td> <td>137</td> <td>16</td> <td>90</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>専門看護師数（合計）</td> <td>13</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>認定看護師数（合計）</td> <td>33</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>研究休職制度等利用者数</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>資格取得支援制度利用者数</td> <td>15</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29	専門医数（延人数）	343	120	156	9	認定医数（延人数）	220	85	77	8	臨床教授等（延人数）	21	6	7	2	研修指導医数（延人数）	137	16	90	5	専門看護師数（合計）	13	5	5	-	認定看護師数（合計）	33	9	15	-	研究休職制度等利用者数	4	1	1	0	資格取得支援制度利用者数	15	3	8	1
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29																																										
専門医数（延人数）	343	120	156	9																																										
認定医数（延人数）	220	85	77	8																																										
臨床教授等（延人数）	21	6	7	2																																										
研修指導医数（延人数）	137	16	90	5																																										
専門看護師数（合計）	13	5	5	-																																										
認定看護師数（合計）	33	9	15	-																																										
研究休職制度等利用者数	4	1	1	0																																										
資格取得支援制度利用者数	15	3	8	1																																										
<p><b>(2) 職員が意欲的に働くことのできる人事給与制度の構築</b></p> <p>職員の努力や貢献度が適正に評価され、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）が実現される人事給与制度を構築するなど、職員が意欲的に働くことができ、やりがいのある病院となるよう努めること。</p>	<p><b>(2) 職員が意欲的に働くことのできる人事給与制度の構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が意欲的に働くことができるよう、職員の能力や貢献度が各病院の特性に応じて適正に評価される人事給与制度を構築する。</li> <li>全職員が高いパフォーマンスを発揮できるよう、<u>ICTの活用や柔軟な勤務制度の導入を検討する</u>。また、<u>ワークライフバランスの確保に向けた取り組みを実施する</u>。</li> <li><u>医師をはじめとする職員の負担軽減と医療の質の向上を両立させるため、業務の効率化を進めるとともに、業務の量や質に応じた適切な人員配置を行う</u>。</li> </ul> <p><b>【関連指標】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> <th>アイ H29</th> <th>法人本部 H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師事務作業補助者の配置数</td> <td>95</td> <td>21</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>一人あたりの年次有給休暇消化数</td> <td>9.3</td> <td>11.2</td> <td>9.1</td> <td>-</td> <td>8.1</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>合計 H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康診断受診率(%)</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29	法人本部 H29	医師事務作業補助者の配置数	95	21	4	10	-	一人あたりの年次有給休暇消化数	9.3	11.2	9.1	-	8.1	項目	合計 H29	健康診断受診率(%)	100.0																							
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29	法人本部 H29																																									
医師事務作業補助者の配置数	95	21	4	10	-																																									
一人あたりの年次有給休暇消化数	9.3	11.2	9.1	-	8.1																																									
項目	合計 H29																																													
健康診断受診率(%)	100.0																																													
<p><b>(3) 人材育成等における地域貢献</b></p> <p>臨床研修医・専攻医の受入れ及び神戸市看護大学をはじめとした神戸市内の看護学生の受入れに努め、薬剤師や理学療法士等を目指す医療系学生に対する教育研修制度を充実させるなど教育病院としての役割を果たすこと。</p> <p>また、学生だけでなく地域の医療従事者への研修を行うことをはじめとして、地域全体の医療の質の向上に取り組むこと。</p>	<p><b>(3) 人材育成等における地域貢献</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公的病院の使命である救急及び高度・急性期医療に加え、福祉との連携を踏まえた地域医療等を学ぶ場として、初期研修医及び専攻医のみならず、医学部生、看護学生、薬学部生をはじめとした、<u>医療系学生及び地域医療を支える人材を積極的に受け入れる体制の充実等、地域における優秀な人材の育成と医療の質向上に貢献する</u>。特に、<u>神戸市看護大学をはじめとした神戸市内の看護学生の受入れに努める</u>。</li> </ul> <p><b>【関連指標】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央 H29</th> <th>西 H29</th> <th>西神戸 H29</th> <th>アイ H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師派遣数（延べ人数）</td> <td>1,424</td> <td>130</td> <td>233</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>初期研修医数</td> <td>41</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>専攻医数</td> <td>107</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>学生実習等受入人数（医学部・歯学部生）</td> <td>986</td> <td>199</td> <td>307</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29	講師派遣数（延べ人数）	1,424	130	233	13	初期研修医数	41	15	20	-	専攻医数	107	26	26	2	学生実習等受入人数（医学部・歯学部生）	986	199	307	10																				
項目	中央 H29	西 H29	西神戸 H29	アイ H29																																										
講師派遣数（延べ人数）	1,424	130	233	13																																										
初期研修医数	41	15	20	-																																										
専攻医数	107	26	26	2																																										
学生実習等受入人数（医学部・歯学部生）	986	199	307	10																																										

第3期中期目標	第3期中期計画（案）										
	〃（看護学生） 〃（薬学部生） 〃（臨床検査） 〃（診療放射線） 〃（理学療法・作業療法・言語聴覚） 〃（臨床工学） 〃（栄養管理） 〃（視能訓練）	3,705 2,134 189 115 1,984 464 110 0	2,339 1,010 131 - 56 110 210 0	3,430 667 212 180 271 72 80 255	- - - - - - - -						
<b>2 効率的な業務運営体制の構築</b>	<b>2 効率的な業務運営体制の構築</b>										
<b>(1) PDCAサイクルが機能する仕組みの構築</b>	<b>(1) PDCAサイクルが機能する仕組みの構築及び法令遵守（コンプライアンス）の徹底</b>										
<p>中期目標及び中期計画を着実に達成するために、各病院の基本理念や使命を全職員が理解した上で、経営状況や問題点を共有し、PDCAサイクル（計画、実行、評価及び改善の4段階を繰り返すことによって業務を継続的に改善すること）を通じて目標管理を確実に行うこと。</p> <p>その際、関係法令の遵守（コンプライアンス）を徹底し、業務運営の透明化を推進すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が目標及び課題を共有し、各年度計画の進捗管理をPDCAサイクル（計画、実行、評価及び改善の4段階を繰り返すことによって業務を継続的に改善すること）に基づき確実にすることにより、経営改善に取り組み、長期的視点に立った質の高い経営を進める。</li> <li>・理事長のリーダーシップのもと、常任理事会、理事会が運営に関するチェック機能を働かせ、課題が発見された際は迅速な対応を行う。</li> <li>・市民病院としての使命を適切に果たし、市民からの信頼を確保するために、医療法（昭和23年法律第205号）をはじめ市の条例が適用される個人情報保護や情報公開等も含めた関係法令の遵守の徹底と業務運営の透明化を推進する。</li> <li>・臨床研究を含めた業務全般について内部監査を実施するとともに職場研修を定期的実施するなど、法令及び行動規範遵守の重要性を全職員が認識し、実践する。</li> </ul> <p>【関連指標】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">項目</th> <th style="width: 30%;">合計 H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンプライアンス研修等実施回数</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>コンプライアンス研修受講率(%)</td> <td style="text-align: center;">98.3</td> </tr> </tbody> </table>					項目	合計 H29	コンプライアンス研修等実施回数	5	コンプライアンス研修受講率(%)	98.3
項目	合計 H29										
コンプライアンス研修等実施回数	5										
コンプライアンス研修受講率(%)	98.3										
<b>(2) 市民病院間における情報連携体制の強化</b>	<b>(2) 市民病院間における情報連携体制の強化</b>										
<p>4病院体制における医療情報システムの最適化を目指した取り組みなど、市民病院間の更なる情報連携を図ること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療情報についてのシステム最適化に向けた検討や診療情報の相互閲覧など、4病院を連携していく取り組みを推進するとともに、統括できる体制を強化する。</li> <li>・高度化するサイバー攻撃等の情報セキュリティリスクに対し、これを回避、低減する技術的対策を講じるほか、定期的な人的訓練を職員に対して実施することにより安全性を高め、病院間の情報連携を推進する。</li> <li>・各病院間の連携会議や研修会等を積極的に開催し、法人内の情報連携を促進する。</li> </ul> <p>【関連指標】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">項目</th> <th style="width: 30%;">合計 H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					項目	合計 H29				
項目	合計 H29										

第3期中期目標		第3期中期計画（案）																																																																																						
	情報セキュリティ訓練等実施回数	21																																																																																						
<b>第4 財務内容の改善に関する事項</b>	<b>第4 財務内容の改善に関する目標を達成するために取るべき措置</b>																																																																																							
<b>1 経常収支目標の達成</b>	<b>1 経営改善の取り組みと経常収支目標の達成</b>																																																																																							
<p>市民病院としての役割に応じた運営費負担金交付のもとで、4病院それぞれが機動的かつ戦略的な病院経営を行い、年度ごとの経常収支目標を達成することにより、法人全体で中期目標期間を通じて収支を均衡させるよう取り組むこと。</p>	<p>・運営費負担金交付のもと、市民病院としての役割に応じた<u>政策的医療を提供し、各病院が経営改善の取り組みを進め、機動的かつ戦略的な病院経営を行うこと</u>で、<u>年度ごとの経常収支目標を達成</u>する。</p> <p>・<u>効率的な病床運営、地域医療機関との連携推進等による新規患者の確保、診療機能の強化等</u>により医業収益を確保するとともに経費削減に努め、<u>法人全体で収支を均衡させるよう</u>取り組む。</p> <p>(1) 中央市民病院</p> <p>・<u>南館の更なる活用に向けて、本館との一体的な病床運営や手術部門、外来部門、救急部門など各部門の診療機能の強化</u>に取り組むとともに、<u>新たな診療報酬加算の検討等</u>、医業収益の増収を図る。</p> <p>・<u>材料費の削減、効率的・効果的な業務執行</u>など、費用の削減に努め、職員一丸となって経営改善を行う。</p> <p>【関連指標・中央市民病院】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単年度資金収支(億円)</td> <td>1,375</td> <td>▲1,435</td> <td>▲900</td> <td>1,317</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>100.1</td> <td>99.7</td> <td>99.7</td> <td>101.0</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率</td> <td>96.1</td> <td>96.5</td> <td>97.7</td> <td>99.1</td> </tr> <tr> <td>運営費負担金比率</td> <td>7.1</td> <td>7.2</td> <td>6.7</td> <td>7.4</td> </tr> <tr> <td>給与費比率</td> <td>45.8</td> <td>46.3</td> <td>46.2</td> <td>44.6</td> </tr> <tr> <td>材料費比率</td> <td>29.8</td> <td>30.5</td> <td>31.1</td> <td>32.0</td> </tr> <tr> <td>経費比率</td> <td>18.7</td> <td>17.6</td> <td>17.6</td> <td>18.1</td> </tr> <tr> <td>新規患者数(入院)</td> <td>20,983</td> <td>21,559</td> <td>22,701</td> <td>23,288</td> </tr> <tr> <td>新規患者数(外来)</td> <td>87,345</td> <td>86,688</td> <td>86,392</td> <td>88,352</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>11.2</td> <td>10.8</td> <td>10.4</td> <td>10.4</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>92.9</td> <td>92.5</td> <td>94.1</td> <td>92.9</td> </tr> <tr> <td>手術件数(入院・外来合計)</td> <td>12,261</td> <td>12,544</td> <td>13,177</td> <td>12,500</td> </tr> <tr> <td>患者一人当たりの診療単価(入院)</td> <td>90,438</td> <td>93,246</td> <td>95,833</td> <td>98,286</td> </tr> <tr> <td>患者一人当たりの診療単価(外来)</td> <td>16,869</td> <td>17,717</td> <td>19,172</td> <td>20,767</td> </tr> <tr> <td>査定減率(入院)</td> <td>0.47</td> <td>0.61</td> <td>0.94</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>査定減率(外来)</td> <td>0.29</td> <td>0.16</td> <td>0.14</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 西市民病院</p> <p>・<u>地域医療支援病院としての役割を果たし続けていくため、医師の確保等による診療科の強化、救急車受入方針の徹底による応需率の向上、外来機能の強化に加え、地域医療機関との連携強</u></p>			項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	単年度資金収支(億円)	1,375	▲1,435	▲900	1,317	経常収支比率	100.1	99.7	99.7	101.0	医業収支比率	96.1	96.5	97.7	99.1	運営費負担金比率	7.1	7.2	6.7	7.4	給与費比率	45.8	46.3	46.2	44.6	材料費比率	29.8	30.5	31.1	32.0	経費比率	18.7	17.6	17.6	18.1	新規患者数(入院)	20,983	21,559	22,701	23,288	新規患者数(外来)	87,345	86,688	86,392	88,352	平均在院日数	11.2	10.8	10.4	10.4	病床利用率	92.9	92.5	94.1	92.9	手術件数(入院・外来合計)	12,261	12,544	13,177	12,500	患者一人当たりの診療単価(入院)	90,438	93,246	95,833	98,286	患者一人当たりの診療単価(外来)	16,869	17,717	19,172	20,767	査定減率(入院)	0.47	0.61	0.94	1.10	査定減率(外来)	0.29	0.16	0.14	0.20
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																																																																																				
単年度資金収支(億円)	1,375	▲1,435	▲900	1,317																																																																																				
経常収支比率	100.1	99.7	99.7	101.0																																																																																				
医業収支比率	96.1	96.5	97.7	99.1																																																																																				
運営費負担金比率	7.1	7.2	6.7	7.4																																																																																				
給与費比率	45.8	46.3	46.2	44.6																																																																																				
材料費比率	29.8	30.5	31.1	32.0																																																																																				
経費比率	18.7	17.6	17.6	18.1																																																																																				
新規患者数(入院)	20,983	21,559	22,701	23,288																																																																																				
新規患者数(外来)	87,345	86,688	86,392	88,352																																																																																				
平均在院日数	11.2	10.8	10.4	10.4																																																																																				
病床利用率	92.9	92.5	94.1	92.9																																																																																				
手術件数(入院・外来合計)	12,261	12,544	13,177	12,500																																																																																				
患者一人当たりの診療単価(入院)	90,438	93,246	95,833	98,286																																																																																				
患者一人当たりの診療単価(外来)	16,869	17,717	19,172	20,767																																																																																				
査定減率(入院)	0.47	0.61	0.94	1.10																																																																																				
査定減率(外来)	0.29	0.16	0.14	0.20																																																																																				

第3期中期目標

第3期中期計画（案）

化等による増収を図る。

- ・新たな診療報酬加算の検討等による増収，粘り強い価格交渉等による費用の削減に積極的に取り組む。
- ・効果的な経営分析や院内外に向けた情報発信の強化に努め，院内全体での経営改善に努める。

【関連指標・西市民病院】

項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績
単年度資金収支(億円)	80	▲ 383	▲ 320	▲ 301
経常収支比率	100.3	98.1	96.5	96.1
医業収支比率	95.3	92.1	91.0	90.1
運営費負担金比率	10.2	8.7	8.0	8.7
給与費比率	56.3	57.4	58.8	59.8
材料費比率	23.3	25.0	25.6	25.2
経費比率	16.3	16.6	16.2	16.4
新規患者数(入院)	9,140	8,934	8,992	9,009
新規患者数(外来)	24,744	23,081	21,524	20,366
平均在院日数	12.5	12.3	12.4	12.8
病床利用率	87.7	83.5	85.6	87.9
手術件数(入院・外来合計)	3,117	2,899	3,032	2,930
患者一人当たりの診療単価(入院)	53,169	53,385	53,698	52,759
患者一人当たりの診療単価(外来)	12,145	13,628	14,732	14,650
査定減率(入院)	0.35	0.38	0.32	0.47
査定減率(外来)	0.29	0.29	0.34	0.32

(3) 西神戸医療センター

- ・高齢化等による地域医療需要の変化に対応し，地域医療機関との連携強化，救急車の積極的な受け入れによる新規患者の確保に努めるとともに，新たな診療報酬加算の取得による増収に取り組む。
- ・診療材料の採用品目見直し，価格交渉等による材料費の削減，及び業務の効率化による経費の削減等に取り組む。

【関連指標・西神戸医療センター】

項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績
単年度資金収支(億円)	-	-	-	6,050
経常収支比率	-	-	-	103.0
医業収支比率	-	-	-	99.5
運営費負担金比率	-	-	-	5.4
給与費比率	-	-	-	48.9
材料費比率	-	-	-	27.3
経費比率	-	-	-	18.5
新規患者数(入院)	11,683	12,311	12,838	13,233
新規患者数(外来)	38,815	38,562	37,833	37,666
平均在院日数	11.3	11.1	10.8	10.5
病床利用率	85.5	87.8	89.2	89.7

第3期中期目標

第3期中期計画（案）

手術件数（入院・外来合計）	5,943	5,955	6,075	6,088
患者一人当たりの診療単価（入院）	61,023	63,641	65,562	65,777
患者一人当たりの診療単価（外来）	12,463	12,742	13,669	14,717
査定減率（入院）	0.25	0.44	0.59	0.47
査定減率（外来）	0.16	0.16	0.19	0.23

(4) 神戸アイセンター病院

- ・多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術等先進医療の提供や、白内障、緑内障、網膜疾患をはじめとした質の高い標準医療の着実な提供と高度専門医療の実施により、収入を確保する。
- ・臨床研究や治験を推進するための研究資金の確保に努める。
- ・コスト管理の徹底により、費用の削減を図る。

【関連指標・神戸アイセンター病院】

項目	H29 実績
単年度資金収支(億円)	15
経常収支比率	70.5
医業収支比率	81.5
運営費負担金比率	7.5
給与費比率	45.3
材料費比率	30.4
経費比率	25.5
新規患者数（入院）	568
新規患者数（外来）	1,512
平均在院日数	4.0
病床利用率	62.4
手術件数（入院・外来合計）	745
患者一人当たりの診療単価（入院）	85,049
患者一人当たりの診療単価（外来）	17,715
査定減率（入院）	0.35
査定減率（外来）	0.15

(5) 法人本部

- ・医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、経営にかかる課題の抽出・分析を実施するなど、各病院への経営改善支援を効果的かつ効率的に行う。
- ・各病院と法人本部との適切な役割分担を行い、効率的な業務運営体制を踏まえた組織運営を行う。

【関連指標・法人全体】

項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績
単年度資金収支(億円)	14.6	▲18.2	▲12.3	70.8
経常収支比率	100.1	99.4	98.9	100.4
医業収支比率	95.9	95.4	96.2	97.3
運営費負担金比率	7.9	7.6	7.1	7.1

第3期中期目標	第3期中期計画（案）																														
<p><b>2 経営基盤の強化</b></p>	<p><b>2 経営基盤の強化</b></p>																														
<p><b>(1) 収入の確保及び費用の最適化</b></p>	<p><b>(1) 収入の確保及び費用の最適化</b></p>																														
<p>新規患者数の確保や適正な在院日数に基づく病床管理に取り組むことに加えて、高度医療機器の効率的な運用や、診療報酬改定等に的確かつ速やかに対応するなど、確実に収入を確保すること。</p> <p>また、市民病院として市の政策課題に協力する場合には必要な負担を求めるとともに、4病院体制のメリットを生かした費用の削減やコストの管理、各部門での業務内容や委託業務等の見直しによる業務の効率化を通じて費用の最適化を図ること。</p>	<p>・新規患者数の確保や<u>適正な在院日数に基づく病床管理</u>に取り組むことに加えて、<u>高度医療機器の効率的な運用</u>を行い、確実に収入を確保する。</p> <p>・医療を取り巻く環境の変化に迅速に対応できるよう、適時、的確な経営分析を進めるとともに、<u>診療報酬改定にも的確かつ速やかに対応</u>し、新たな収入の確保を図る。</p> <p>・4病院体制のメリットを活かした<u>調達費用の削減</u>や、<u>消費税増税を踏まえた費用削減</u>への取り組みなど、経費削減を徹底する。診療材料については引き続き<u>品目の統一化や在庫の適正化</u>等への取り組みを推進する。</p> <p>【関連指標・法人全体】</p> <table border="1" data-bbox="1320 871 2344 1087"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26 実績</th> <th>H27 実績</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未収金額（現年）（百万円）</td> <td>49</td> <td>61</td> <td>58</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>未収金額（滞納繰越）（百万円）</td> <td>123</td> <td>128</td> <td>146</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>給与費比率</td> <td>49.1</td> <td>49.7</td> <td>49.9</td> <td>48.7</td> </tr> <tr> <td>材料費比率</td> <td>28.3</td> <td>29.2</td> <td>29.9</td> <td>29.8</td> </tr> <tr> <td>経費比率</td> <td>19.3</td> <td>18.7</td> <td>18.7</td> <td>19.4</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	未収金額（現年）（百万円）	49	61	58	94	未収金額（滞納繰越）（百万円）	123	128	146	177	給与費比率	49.1	49.7	49.9	48.7	材料費比率	28.3	29.2	29.9	29.8	経費比率	19.3	18.7	18.7	19.4
項目	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績																											
未収金額（現年）（百万円）	49	61	58	94																											
未収金額（滞納繰越）（百万円）	123	128	146	177																											
給与費比率	49.1	49.7	49.9	48.7																											
材料費比率	28.3	29.2	29.9	29.8																											
経費比率	19.3	18.7	18.7	19.4																											
<p><b>(2) 計画的な投資の実施と効果の検証</b></p>	<p><b>(2) 計画的な投資の実施と効果の検証</b></p>																														
<p>4病院の役割や社会情勢の変化、市民ニーズ等を踏まえ、状況に応じた的確な投資を検討すること。その際、投資効果を勘案するとともに、投資後の収支の見通しを立てた上で計画的に投資を行うこと。</p> <p>加えて、実施後はその効果を検証し、業務運営上の課題が検出された場合には、当該課題の改善に努めること。</p>	<p>・少子高齢化等の社会情勢や医療需要の変化、並びに医療政策の動向等を踏まえ、<u>4病院の役割や特徴、収益性を勘案した計画的な投資</u>を推進する。</p> <p>・高度医療機器の更新及び整備等<u>総合的な投資計画</u>を策定し、<u>状況に応じた的確な投資</u>を行うとともにその効果を検証する。</p> <p>・建物設備の経年劣化に対応するため、<u>中長期的な視点に立った計画的な保全整備等</u>を実施する。</p>																														